平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	020104030	予算コード	01050500
事務事業名	小学校介助事業		
担当課	学校教育課		
根拠法令等	市単独事業 ■要綱・要領 泉佐野市人権教育の基本方針		
事務事業類型	運営事業	評価区分	
実施手法	市直営		
対象			
特定の市民		対象数	133
小学生の要介助者			
事業の内容			

小学校介助事業として以下のように実施している。
①障害のある子どもに対する介助
②介助については、身辺自立ができない、安全確保が困難である等、教育的配慮の要する子どもに対しての措置
③外国からの転入生による受入のため、通訳の配置

事業の目的

障害等で配慮の要する子どもへの身辺介助等をする。

従事人員（人）	
正規職員数	0.3
嘱託職員数	0
臨時職員数	0.03
歳出（千円）	
人件費総額	2,376

投入コスト（千円）	
国庫支出金	
府支出金	801
市債	
その他	
一般財源	62,308
減価償却費	0
事業費	60,733

フルコスト（千円）	63,109
市民1人当りコスト（円）	623

活動指標	H26実績
障害児介助員	62.0
外国人介助員	2.0

成果指標	H26実績
要介助障害児	130.0
要外国人介助者	3.0

コスト指標	H26実績
介助者一人当たり経費	474,503.7

評価	評価点
有効性	A
効率性	B
妥当性	B
受益者負担	該当なし
緊急性	C
公的関与	A
実施主体・委託化	A
他の事務事業との関連	A
透明性	A
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	A

介助の必要な児童が増加傾向にあるとともに、介助のきめ細やかさを重要視するため

事務事業実施内容

介助員の配置